

一級自動車工学科			2024年度 授業計画		
時 期	3 年前期	単元	実習	教科名	新技術
科 目	自動車整備作業	教科書等 持参品	日産整備士テキスト2級シャシ（シャシ）		発行日
			日産整備士テキスト2級シャシ（AT）		
総時限	40時限（64時間）				教科担 当
					教科担当
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当 非該当					
自動車整備士として、シャシ電子制御系の整備経験がある教員により電子制御方法、点検方法等を指導する。					
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）					
1. A B Sの制御、作動を理解する					
2. T C Sの制御、作動を理解する					
3. V D Cの制御、作動を理解する					
4. C V Tの構造、制御を理解する					
3. 授業の到達目標（この授業を学ぶことで学生は何を理解し何ができるようになるのか）					
1. 各種新技術の構造、機能、作動、制御を確認し、制御データを読み取れるようになる。					
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）					
実技試験とレポートの合憲得点が70点以上を合格とする。					
出題試験項目：①CVTデータ測定 ②ABS制御の解析					
レポート課題：①ABS制御のデータ解析 ②TCS制御のデータ解析 ③VDC制御の考察					
5. 準備学習					
自動車新技術のP91～136（CVT/ABS/TCS/VSCS）及び日産整備士テキスト2級（シャシ）のP77～104（ABS/TCS/VDC）について一読しておくこと。					

時 期	3 年前期	単元	実習	教科名	新技術		
7. 授業概要（時限ごとの主な授業内容）					8. 教科書、資料、備品類		
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量	
1	■実習概要、安全指導				T S 2 級テキスト シャン(シャン)		
2	■ A B S 制御概要				T S 2 級テキスト シャン(A T)		
3	■ A B S 油圧回路				メモリーハイコーダー		
4	■ T C S、V D C 制御概要				A C 電源用インバーター		
5	■ T C S、V D C 油圧回路				コンサルトⅢ		
6	■測定準備、測定機器(メモハイ)について				Z 33		
7	■ A B S 作動データ確認、解析				V 35		
8	■ A B S 作動データ確認、解析				C 11		
9	■ A B S 作動データ確認、解析				E 12		
10	■ A B S 作動データ確認、解析				ZE0（校用車）		
11	■ A B S 作動データ確認、解析				B21W		
12	■ A B S 作動データ確認、解析				V D C 用チェックアダプタ		
13	■ A B S 作動データ確認、解析				C V T 用サブハーネス		
14	■ T C S 作動データ確認、解析						
15	■ T C S 作動データ確認、解析				試作車の使用は中止となった		
16	■ T C S 作動データ確認、解析						
17	■ T C S 作動データ確認、解析						
18	■ T C S 作動データ確認、解析						
19	■ T C S 作動データ確認、解析						
20	■ T C S 作動データ確認、解析						
21	■ T C S 作動データ確認、解析						
22	■ T C S 作動データ確認、解析						
23	■ V D C シュミレータ						
24	■ V D C シュミレータ						
25	■ V D C シュミレータ						
26	■ V D C シュミレータ						
27	■ C V T 構造概要						
28	■ C V T 分解、組立て						
29	■ C V T 分解、組立て						
30	■ C V T 制御概要						
31	■ C V T 制御データ確認、解析						
32	■ C V T 制御データ確認、解析						
33	■ C V T 制御データ確認、解析						
34	■ C V T 制御データ確認、解析						
35	■ C V T 制御データ確認、解析						
36	■ C V T 制御データ確認、解析						
37	■ C V T 制御データ確認、解析						
38	■ C V T 制御データ確認、解析						
39	■ 期末試験						
40	■ 期末試験						

■：対面授業

一級自動車工学科		2024年度		授業計画	
時 期	3 年前期	単 元	実 習	教科名	新技術
7. 安全（KYのため必ず授業内で説明）					
番号	作業名	遵守事項		災害事例	チェック
1	エンジン始動時	輪留めの確認		誰かがエンジンルーム内で測定していて、回転物	
2	車両走行時	エンジン始動時の掛け声 周囲の安全確認		に巻き込まれることが想定される 接触事故が想定される	
8. 授業レイアウト（写真の貼り付けも可）					
実習場			座学教室		